

パワフルな金属加工から、カラーマーキング加工ができる。ファイバーレーザー彫刻機 RSD-SUNMAX-FL60MOPAcolor 登場

RSD-SUNMAX-FL60MOPAcolorはQスイッチパルス発振を採用しているため、パワフルな加工はもちろん、ステンレスなどに繊細な表面加工を施すことで、カラーマーキングを行うことも可能です。

レーザー加工機の製造・システム開発・販売・修理業務などを行う、株式会社リンシュンドウ（本社：岐阜県岐阜市、代表取締役 林 栄二）は、サンマックスレーザーシリーズブランドから、ファイバーレーザーマーキングマシン「RSD-SUNMAX-FL60MOPAcolor」を販売。Qスイッチパルス発振を採用しており、より繊細な加工を実現しています。



● RSD-SUNMAX-FL60MOPAcolorの主な特徴

従来のRSD-SUNMAX-FL30・FL50の連続発振（CW）と異なり、Qスイッチパルス発振を採用しており、より繊細な加工を実現しています。

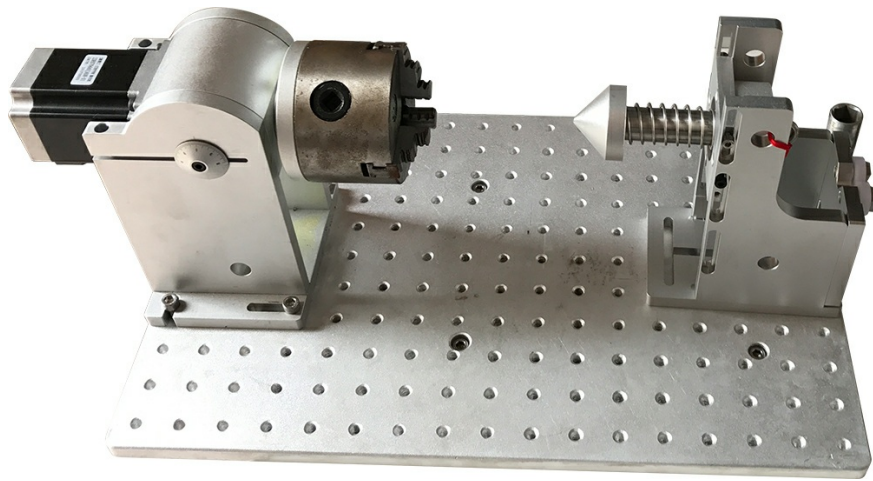
主に、電子部品、半導体部品などの精密部品へのマイクロ加工、穴加工、溝加工、マーキングなどに使用されます。

また、微細加工の特性を生かし、ステンレス表皮へのカラーマーキングを行うことが可能です。

機体サイズは幅800×奥行600mmと省スペース。制御用パソコン内蔵型のため、新規にパソコンを用意する必要はありません。

● 標準付属装置

・回転加工機 ・フットスイッチ ・トランス



また、オプションで室内排気を可能にする集塵機の装備も可能です。



外寸：幅 800×奥行 600×高さ 1670mm

レーザー形式：ガルバノ式 イッテルビウム ファイバーレーザー（パルス発振）

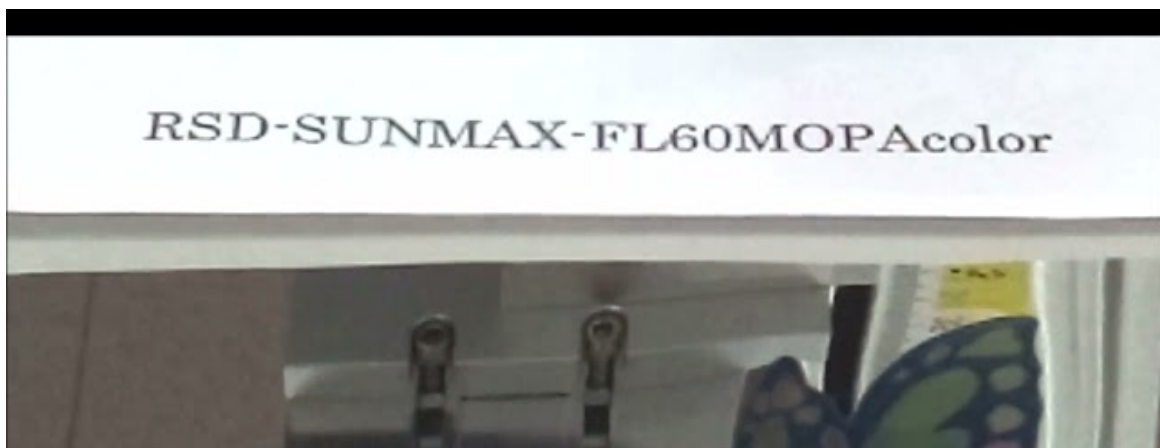
レーザー出力：60W

標準マーキングエリア：170mm×170mm

冷却方式：空冷

搭載オペレーティングシステム：Windows 10 Pro

制御用ソフトウェア：EzCad2J





RSD-SUNMAX-FL60MOPAcolorの詳細につきましては、製品URL
<https://www.laser-machine.com/FL/FL60MOPA.shtml>をご参照ください。



多様なラインナップをチェックしたい方はサンマックスレーザーのホームページをご覧ください。
サンマックスレーザーURL : <https://www.laser-machine.com>

当プレスリリースURL
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000026.000025668.html>
サンマックスレーザーのプレスリリース一覧
https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/25668

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】
サンマックスレーザー
広報担当：田中 健吾

電話 : 090-3159-0864

メールアドレス : webmaster@laser-machine.com

FAX : 058-294-0020